



平成20年2月7日

各位

東京都千代田区平河町一丁目4番12号  
株式会社ベルパーク  
代表取締役社長 西川 猛  
(JASDAQコード番号: 9441)  
問合せ先  
執行役員管理本部長 石川 洋  
TEL 03-3288-5211

平成19年12月期通期(連結・個別)業績予想との差異に関するお知らせ

平成19年12月期通期(連結・個別)業績予想について、平成19年10月31日付当社「平成19年12月期通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想から下記のとおり差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成19年12月期 通期業績予想との差異について

(1) 連結

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	30,300	1,900	1,900	920
今回修正(B)	31,400	1,670	1,670	830
増減額(B-A)	1,100	△230	△230	△90
増減率	3.6%	△12.1%	△12.1%	△9.8%
(ご参考) 前期実績 (平成18年12月期)	24,356	1,076	1,087	557

(2) 個別

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	28,200	1,870	1,870	900
今回修正(B)	29,300	1,640	1,640	800
増減額(B-A)	1,100	△230	△230	△100
増減率	3.9%	△12.3%	△12.3%	△11.1%
(ご参考) 前期実績 (平成18年12月期)	18,572	706	742	324

2. 修正の理由

移動体通信機器販売事業において、当期第4四半期は新規販売数が僅かに計画を下回ったものの、機種変更数は計画を上回ったため、総販売数としては計画を達成することができました。また、高価格携帯端末の増加により、1端末当たりの仕入価格及び販売価格が上昇したこともあり、通期の個別売上高は1,100百万円増加する見込みとなりました。連

結売上高についてもほぼ同様に、1,100 百万円増加する見込みとなりました。

しかしながら、携帯電話契約者の短期解約に伴い当社が通信事業者に返金する損失の引当見込額の計画超過、第4 四半期における新規販売数の伸び悩みを受けて行った新規顧客獲得のための広告・販促活動の費用及びキャンペーン人件費の計画超過、また同様に新規販売数確保のため平成 20 年度の新規出店を平成 19 年度に一部前倒ししたことによる出店費用・人件費等販売費及び一般管理費の計画超過により、個別営業利益及び経常利益は 230 百万円、当期純利益は 100 百万円それぞれ減少する見込みとなりました。また、連結業績についてもほぼ同様に、連結営業利益及び経常利益は 230 百万円、当期純利益は 90 百万円それぞれ減少する見込みとなりました。

※ 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上